

各 位

会社名 株式会社日本創発グループ
 代表者名 代表取締役社長 藤田 一郎
 (JASDAQ・コード: 7814)
 問合せ先 取締役管理本部長 菊地 克二
 電話番号 (03)5817-3061

2019年12月期通期連結業績予想の修正

剰余金の配当（第3四半期配当）及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2019年11月11日開催の取締役会において、本日発表の2019年12月期第3四半期決算短信にてお伝えした第3四半期までの状況及び、最近の業績動向を踏まえ、2019年2月13日に公表いたしました、2019年12月期通期連結業績予想を修正することといたしました。また、2019年9月30日を基準日とする剰余金の配当（第3四半期配当）を決議するとともに、2019年12月期の期末配当予想を修正することといたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2019年12月期通期連結業績予想数値の修正（2019年1月1日～2019年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	EBITDA	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回予想 (A)	百万円 53,000	百万円 2,000	百万円 2,000	百万円 4,085	百万円 1,200	円 銭 95.93
今回修正予想 (B)	55,000	2,600	2,700	4,650	1,400	115.13
増減額 (B-A)	2,000	600	700	565	200	—
増減率 (%)	3.8	30.0	35.0	13.8	16.7	—
(ご参考) 前期実績 (2018年12月期)	51,145	1,612	1,234	3,691	▲959	▲75.38

(修正の理由)

売上高につきましては、印刷製造事業が引き続き堅調であったことに加えて、新たにグループ化した企業による貢献もあり、売上高は予想を上回る見通しとなりました。営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、売上高に相応して予想を上回る見通しであります。

※上記の業績予想は、本資料の発表時現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は様々な不確定要因により、これらの予想数値と異なる場合があります。

2. 剰余金の配当（第3四半期配当）及び期末配当予想の修正

(1) 剰余金の配当（第3四半期配当）の内容

	決定額	直近の配当予想 (2019年2月13日公表)	前期実績 (2018年12月期)
基準日	2019年9月30日	同左	2018年9月30日
1株当たり配当金	8円00銭	6円00銭	6円00銭
配当総額	92百万円	—	75百万円
効力発生日	2019年11月26日	—	2018年11月27日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

(2) 期末配当予想の修正の内容

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回予想 (2019年2月13日)	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 6.00	円 銭 24.00
今回修正予想	—	—	—	10.00	30.00
当期実績	6.00	6.00	8.00	—	—
前期実績 (2018年12月期)	6.00	6.00	6.00	6.00	24.00

(修正の理由)

当社は、剰余金の配当につきましては、安定配当の継続を基本としつつ、業績及び財務状況、配当性向、内部留保などを総合的に勘案して決定することを基本方針としております。このうち内部留保金は、経営基盤の強化を図るとともに、事業拡大の観点から成長が見込まれる分野への投資などに有効活用してまいります。

この方針に基づき、当社では、年4回配当とすることを基本として、当期におきましても、第1四半期及び第2四半期におきましては1株につき6円をお支払いさせていただきましたが、上記の「1. 2019年12月期通期連結業績予想数値の修正」に記載しておりますとおり、業績が堅調に推移していることから、第3四半期は2円増配し1株につき8円、また期末配当につきましては、普通配当8円に、設立5周年記念配当2円を加えて1株につき10円とすることといたしました。

これにより、当期の年間配当金は1株につき30円となる予定であります。

以上